

A I 革命と働き方改革フォーラム

キックオフイベント

日時 2019年4月27日(土) 10:00 ~ 14:00

場所 代々木公園連合メーデー会場ユニバーサル志縁センターブース
(〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町2-1)

当日プログラム (メーデー集会終了後)

12:00-12:30 ●フォーラム設立の背景等

小林良暢 (グローバル産業雇用総合研究所)

12:30-13:00 ●フォーラム設立、本年度活動方針、連合との協働等

河口博行 (NPO法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ相談役)

池本修悟 (ユニバーサル志縁センター専務理事)

13:00-13:30 ●NPOとしての取り組み (災害時の取り組み)

松尾道夫 (市民キャビネット災害支援部会長・NPO 埼玉ネット代表理事)

13:30-14:00 ●質疑・自由討議

設立趣旨

2017年6月に成立した働き方改革関連法により、2019~2020年に「正規社員との格差を是正する同一労働同一賃金」、「正規社員の長時間残業を規制する罰則付き協定の義務化」など画期的な働き方改革が、2020年4月から施行される。現行の雇用労働制度で働き方を類型別にみると正規社員・労働者は現在3451万人で相対的に減少し、非正規労働者が2133万人に増大している。注目すべきは、正規、非正規労働者の他に、直接の雇用主のいない働き方フリー労働者数が既に1808万人が現存しており、これからも急速に増大する。銀行、保険の定型的業務や同種のホワイトカラー職務並びに流通事業の店舗作業などは、RPA(ロボティック・プロセス・システム)が次々に進展している。

また自動車の自動運転の実現が先進諸国で視野に入ってきており、4.0革命に発展し、雇用の未来に新たな激震を起こそうとしている。現在進展しているAI技術の動向を的確に把握するには、新しい技術進歩の影響を受ける雇用労働者を対象にしたヒアリングや労働者意識のアンケート調査等を行い、オープンに対策する必要がある。AI革命の進展に対応するには、わが国の雇用労働のシステム再編成が不可避であり「AI革命への対応原則」の提示が求められる。この基本は、雇用と生活を具体的に保障し、人間疎外のない職場生活を守り、企業や業種の枠を超えてくる労働異動を受入れる事業の調査、就労できる仕事の開発と職業訓練を具体的に展開されなければならない。以上の観点から、AI革命と雇用の未来を拓く2019~2020年働き方改革フォーラムを設立し、働き方の調査(R)と研究開発(D)の活動開拓に取り組む。

設立世話人

認定NPO法人市民福祉団体全国協議会(市民協)

公益社団法人ユニバーサル志縁センター

市民キャビネット災害支援部会/特定非営利活動法人NPO埼玉ネット

NPO法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ東京事務所

NPO法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ相談役

任意法人グローバル産業労働研究所

一般財団法人高度映像情報センター

田中尚輝

池本修悟

松尾道夫

花崎良政

河口博行

小林良暢

久保田了司

問い合わせ・申し込み
フォーラム事務局

公益社団法人ユニバーサル志縁センター

〒105-0004 東京都港区新橋4丁目24-10 アソルティ新橋ビル5階502

TEL 03-6450-1820

FAX 03-6450-1821